



2017年  
2月号

# 風の子便り

社会福祉法人のゆり会 たかさご保育園  
http://www.takasago-hoikuen.com

## 「育ての心」

日なたがなければ子どもは生きない。  
しかしまた、日なたばかりでも  
子どもは生きられない。  
日なたに生き、日かげにかばわれて  
生きる子どもではある。  
わたしたちも、子どものために、  
一ぱいの日なたとなると共に、  
よき日かげにも  
なつてやりたいものだ。



倉橋惣三(くらはしそうぞう)

日なたのありがたい季節です。  
子どもたちは毎日の生活や遊びの中で、たくさんの人や物とかかわり、五感を働かせ、何より心を動かし、たくさんの経験を重ねています。  
「親が出来ることはほんの少しだけ・・・」と何かで読んだことを思い出します。  
それでも子ども達は大人に命を預けながら今を生きています。私達も多くの方々に陰となり日なたとなり支えられてきた様に、子ども達の泣き、笑い、くやしき、喜びなど一緒に味わっていただけたいなあと感じています。

## お誕生日おめでとう

1才おめでとう	
2才おめでとう	
3才おめでとう	
4才おめでとう	みゆうちゃん ゆいとくん
5才おめでとう	
6才おめでとう	はるとくん

◇名札の着用をお願いします

2月の予定	
1	水
2	木
3	金 豆まき
4	土
5	日
6	月 ちゅっちゅこっこの会0才9:30~★ ◇名札着用
7	火
8	水 ひな祭り会合同練習
9	木 住吉小学校1年生との交流会(5才)
10	金
11	土 建国記念日
12	日
13	月 ちゅっちゅこっこの会0才9:30~★ ◇名札着用
14	火 ひなまつりリハーサル 写真撮り(5才踊り) 0才児健診 健康相談の日14:30~★
15	水 171災害ダイヤル
16	木
17	金 ひな祭り会 ◇名札着用
18	土 ひな祭り会 ◇名札着用
19	日
20	月 ちゅっちゅこっこの会0才9:30~★ ◇名札着用 発達相談の日★
21	火 写真撮り(2.3.4才5才太鼓)
22	水 ひな祭り会食会(3.4.5才)
23	木 てる子おばさんのお話し会
24	金 幼児誕生会★◇名札着用 会食会(4,5才)
25	土
26	日
27	月 乳児誕生会★◇名札着用ちゅっちゅこっこの会
28	火
29	/
30	/
31	/

★印の日は、どなたでもご自由に参加いただけます  
(予定は変更になる場合があります)

## ひよこ組です よろしくね！

この時期は気温が低く、外に出られない日もありますが、ひよこ1組の子ども達はそんな日も室内で元気に過ごしています。

室内では、ままごとあそびが大好きで、お皿に食べ物を入れたり、レンゲで食べ物をすくって食べたりすることが上手になり、レンゲを使ってお友達や保育者に「あーん」と食べさせてくれたり、バックを持ってお出かけする姿がとても可愛いです。又、お友達と“タッチ”したり、お友達に玩具を“どうぞ”と渡したり、人との関わりも楽しんでます。最近では、玩具の貸し借りや順番を守ることなどのルールも少しずつ知らせています。

最近では、泣いているお友達がいると、お友達の事を気遣い、自然に頭をなでてあげる姿なども見られるようになりました。毎日子ども達の成長に驚かされながら、子ども達同士のやり取りに癒されています。

これからも、お友達との関わり方を知らせていながら楽しく過ごしていけるように援助していきたいと思っています。

## こどものつばやき

りす組のこどものつばやきをご紹介します

### 【地震ごっこ】

積み木を防災訓練の時に整列の合図で鳴らす笛に見立てるAちゃん

Aちゃん：「ぴっぴっぴー」

Bくん：「たいへんだ！」

Aちゃん：「この子たちを守らなくっちゃ！」

積み木のケースを机、積み木を子ども達に見立て、ケースを地震が起きた時のように揺らしていました。

日々の経験をあそびに繋げて楽しんでいる子ども達です。

### 【カルタあそび】

お正月のカルタあそびに夢中な子ども達

繰り返し遊びの中で

「あ！Mちゃんの『み』だ」と

絵札の中に自分の名前の一文字を見つけるようになりまし。もうすぐひつじ組に進級…少しずつ、文字に興味を持ち始めているようです。



## 獅子舞が来たよ～！

今年も1月の幼児誕生会に獅子舞がやってきました。

獅子舞は、職員が踊りを伝承しながら、子ども達に見せています。今年はりす組のゆり子先生が披露してくれました。日頃から見知っている先生が入っている安心感から、楽しく見ることが出来ました。一人ひとりおひねりを口に入れ、今年も元気に過ごせますようにと、頭を噛んでもらいました。

今年も幸多き一年になりますように…



「おひねり…  
ハイ！ど～ぞ！」



## 地域の幼稚園、保育園のお友達と交流しました

年が明けた1月13日に、ぞう組のお友達は、春から3回目となる交流会がありました。今回は、北住吉幼稚園、北野保育園の年長組のお友達が北住吉幼稚園に集まって遊びました。小学校別の色帽子を着用し、学校別対抗のゲームで親交を深め盛り上がり、園庭や室内の好きな場所で楽しい時間を過ごすことが出来ました。

同じ学校に通う子ども同士が共に遊ぶ機会が持てることで、就学後に顔を合わせた時に、安心感や仲間意識につながって行ける良い経験になりました。又学校で会おうね～とお別れてしてきました。



頭を噛んでもらって  
「ど～ぞこしも  
げんきですごせませ  
うに…」

## ひな祭り会のお誘い

日時：2月17日(金)・18日(土)

9:30～

場所：たかさご保育園 1F

会場が狭い関係により2日間に分けて開催いたします。ご都合の良い日1日を選んでいただき、お誘い合わせの上、是非いらしてください。お待ちしております。

※名札を持参、着用をお願いします。

## たかさごの教育(学びの芽) 第10回

進級を控えたこの時期、ばんび組の子ども達は日々経験している生活や体験を遊びに再現する見立てつくり遊びの世界が広がってきています。

それは、通院の出来事や入浴場面であったり、人形のお世話をすることも生活を再現する見立てつくり遊びの世界と言えます。病院ごっこでは、(お腹を指差して)「いたい」(鼻を指差して)「おはな！」等とお医者さんとのやり取りや、お医者さんになってお腹に手を当てたり、口を開けたりなど、子ども達が色々な場面を感じている事がわかります。さらにそこにブロックを注射や聴診器に見立て、道具も加わり、遊びが広がっていきます。子ども達は、たどたどしい言葉を駆使し表現しますが、上手く相手に伝わらないこともあります。1歳児のこの時期は、私達保育者が、子どもの言葉を補い、仲立ちとなることで見立てつくり遊びが成立しているといえるでしょう。

「日々の生活が学びとなり、遊びとして再現される」何度も繰り返し経験していることが、1歳児の学びにつながっているのです。私たち保育者は、子どもたちの豊かな発想を大切に、その発想につながる道具や、遊びを広げていける、夢中になって遊べる環境を整えていくことを大切にしています。これからも子ども達が心と体を働かせて「もの」と関わられるよう環境を構成し、いろいろな物事に興味を持って自ら関わられる機会がより多くもてるようにしていきたいと思えます。

## 予告なし防災訓練の実施

保育園では1、2、3月の防災訓練は、毎月の「予定表」には組まず、職員はもとより、子ども達、保護者の方々へもお知らせせず「予告なし防災訓練」を行っております。ですので、一斉放送がいつ入るのか？どんな訓練なのか？どの方向へ避難すべきか？どのように子どもを誘導するか等々、職員は実際災害が起きた時と同様に、臨機への対応が必要とされ、いつ起こるかもしれない非常事態に備え、一人ひとりの職員が、毎月の防災訓練同様、子どもの安全を第一に、肝に銘じているところです。

つきましては、送迎時に予告なく「引き取りカード」の提示をお願いしますので、引き取りカードを常時、携帯下さいませお願い致します。